# 言者ヨナ

:

明:神こそは、苦に直面する者にとっての唯一の救いなのです。

### 目:事イスラ ムの信条 言者の物

より: ア イシャ ステイシ

⊞06 Jan 2014

集日 06 Jan 2014

## 言者ヨ九

は、イラクの共同体に して遣わされました。イスラ ム学 の 学イブン カスィ ルは、そこがニネベであるとしています。他の 言者たち同 、ヨナはニネベの人々を、唯一なる神 への崇 へと呼びかけました。彼は、共同者 子女 同位者なき神について り、人々が偶像 を崇 したり、 をついたりすることを改めるよう求めたのです。しかし、人々は彼の言 に耳を そうとはせず、ヨナの忠告を しました。彼らは 言者ヨナに苛立っていました。

人々の振る舞いはヨナを 慨させ、彼はその地を去ることに めました。彼は、神が彼らの傲慢な 度に を与えるだろうと最 の警告を しましたが、人々は嘲笑し、そんなことを怖れてなどはいないと言い放ちました。ヨナの心は、愚かな人々への怒りに ち溢れました。彼は人々を悲惨な 命のなかに放っておくことにしました。ヨナはいくばくかの荷物をまとめ、人々から可能な限りの距 を れることにしました。

### 

イブン カスィ ルは、ヨナが去った直 の二ネベの 相について 明しています。空の色は、炎のような赤色に 化しました。人々は恐怖におののき、破 が目の前まで迫ってきていることをようやく理解しました。ニネベの全住民は山 に集い、神の赦しを い いました。神は彼らの悔悟をお受け入れになり、彼らの 上を覆っていた不吉な兆候を取り除かれました。空は元通りになり、人々はそれぞれの家に 宅しました。彼らはヨナが り、

人々を正道へと いてくれるよう祈りました。

その、ヨナは船にり、人々から出来る限りざかろうとしていました。何人かのをせた船は、やかな海に向けて出航しました。するとりが暗くなり、天候が急しました。猛烈なによるが吹き荒れると、船はさぶられ、今にも崩せんばかりでした。たちは暗の中、船べりから海へと荷物を放り投げましたが、それは何の化ももたらしませんでした。たちは船の重量にがあると考え、くじ引きをしての一人を船外に放り投げることにしました。

波は山のように大きく、暴 は船をあたかも小枝のように 々と上下させました。全 の名前を いたくじを引き、 の一人を船外に放り投げることは船 りたちの でした。くじが引かれ、ヨナの名前が当たると、 たちは 惑いました。ヨナは 直な者として知られており、彼らはヨナを荒れ狂う海に放り投げることをためらいました。彼らは再三くじを引きましたが、ヨナの名前が り返し引かれたのです。

神の 言者であるヨナは、それが偶然ではないことに 付きました。彼はそれが神によって定められた 命であることを理解し、 たちに目をやると、自ら船を び降りたのです。 海面に落ちたヨナが、巨大な によって み まれるのを目 した たちは、思わず息を みました。

ヨナは意 を取り すと、彼は自分が死んで、墓の中にいるのだと思いました。彼は周りを探り、そこが墓の中ではなく、巨大な の腹の中であることに 付きました。彼は怖れました。彼の心 は 悸を早め、息を吸い むごとにそれが喉に迫ってくるような感 に捕らわれました。ヨナは、皮 を くような い酸性の胃液の中に座っており、神の助けを求めて叫びました。 の中の暗 、海の暗 、そして夜の暗 の中で、ヨナは神にすがったのです

#### 

ヨナは神へと祈り、 し けました。彼は自身の ちを め、神の赦しを い ったのです。 言者 ムハンマドは、神を想念し ける人物には、天使たちが近寄ってくることを私たちに告 げています。それが、 言者ヨナに起きたことでした。天使たちは暗 の中の彼の叫びを

きつけ、彼の声に 付いたのです。彼らは 言者ヨナと彼の逆境における立派な 度を知っていました。天使たちは神にこう言いました。「あの声は、あなたの忠 なしもべのものではありませんか?」

神はそうだと述べました。神はヨナの呼びかけを き、彼を救い出したのです。ヨナは 安 の においても神を想念していたため、神は苦 の においてヨナを てはしなかったので す。ヨナの行った祈 は、苦 における祈 として、 によって行うことも出来ます。神はク ルア ンにおいて、かれがヨナを救ったように、信仰する者を救い出すと述べています。 (クルア ン21:88)

神の命により、巨大な は浮かび上がり、ヨナを岸 に吐き出しました。ヨナの身体は胃液によって火 を っていました。彼の皮 は日光や に耐えることが出来ず、ヨナは苦痛からの保 を い って叫びました。彼がその祈 を けると、神は木のつるを彼の周りに伸ばし、それはヨナを自然要素から り、食物を供 しました。ヨナが徐々に回 すると、彼は人々の元に り、神によって定められた使命を果たすことを 意しました。

回 してニネベに ったヨナは、人々の 貌ぶりに 愕しました。彼らはヨナに、血のように真っ赤に染まった空に恐怖し、山に集って神の赦しを したときのことを告げました。 ヨナは人々に唯一なる神の崇 、そして敬虔で 直な生き方を き、10万人のニネベの人々は、束の の 世の平和を享受しました。

言者ヨナの逸 は、私たちに逆境における忍耐を教えます。それは、 境か逆境かに わらず神を忘れないこと、そして人生を通してそうすることを教えるのです。私たちが若くして神を忘れなければ、かれは私たちが老いても私たちのことお てにはならず、私たちが健康なときに神を忘れなければ、かれは私たちが病 や悲しみ、衰えの でもお てにはならないのです。苦 とは、真 に神に向かい合うことのみによって和らげられるのです。

# Footnotes:

1

イブン カスィ ルの著作「 言者の物 」より

## この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/2548

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。